

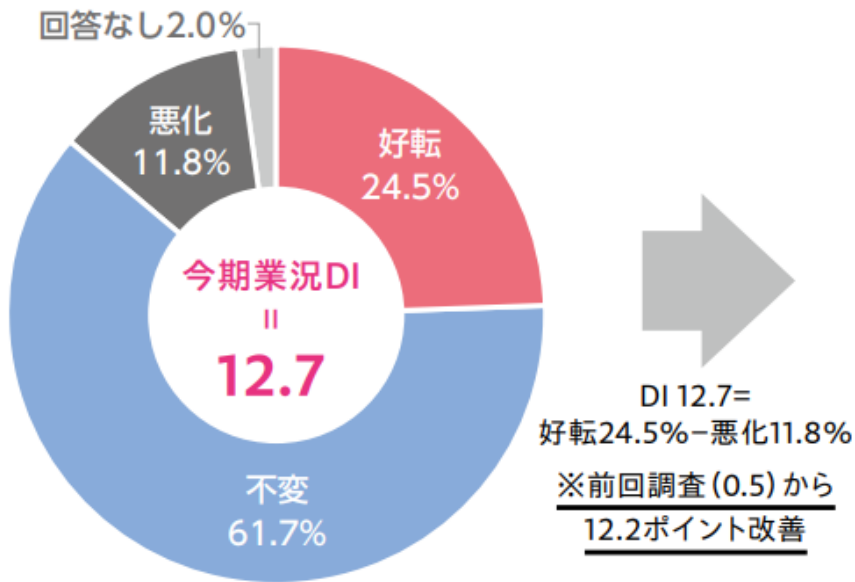
経済状況データ (DI) (2025年4月～6月期)

調査時期：2025年6月19日～7月4日
対象期間：2025年4月～6月期、及び
2025年7月～9月期見通し
調査対象：東京商工会議所世田谷支部
会員 (3,503社)
回収状況：合計490社 (回収率14.0%)

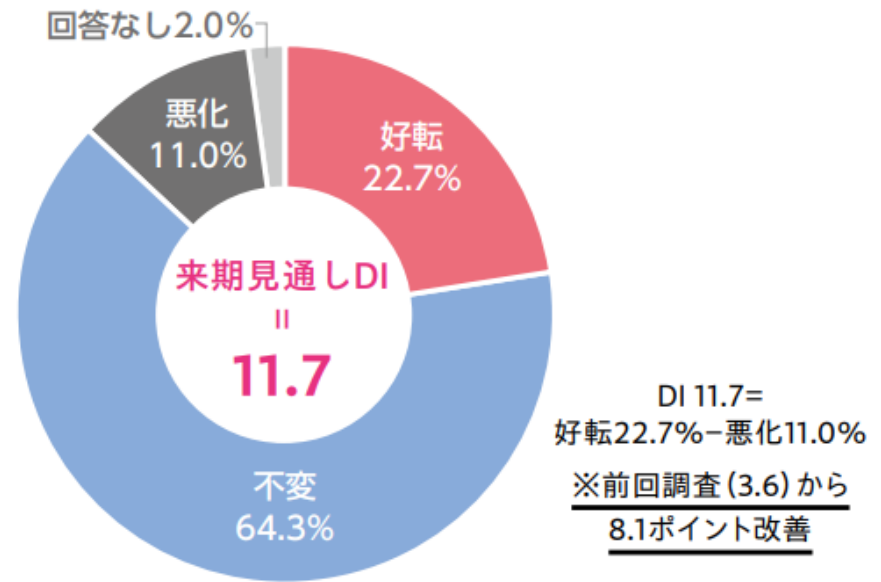
業況

今期 (2025年4～6月期実績) の業況DIは、+12.7ポイントで前期から+12.2ポイント改善した。
来期の業況見通しDIは+11.7ポイントとなり、前回調査より+8.1ポイント改善する見通し。

今期の業況 (前期との比較)



来期の見通し (今期との比較)

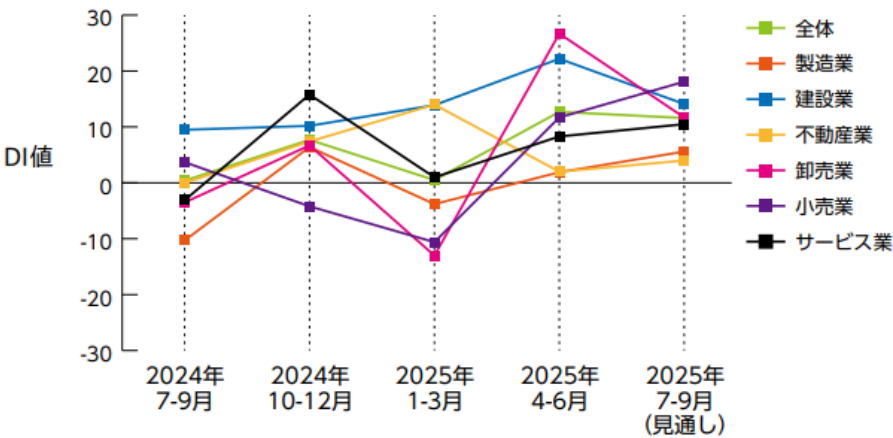


※DI (Diffusion Index) …DI(%)=「良い」「増加」等企業割合-「悪い」「減少」等企業割合。各項目について、「増加」「好転」とする企業の割合から、「減少」「悪化」した企業の割合を差し引いた値。プラスは全体として「増加」「好転」したとする割合が多く、景気が上向きの傾向を示す。マイナスは景気低迷の傾向を示す。

経済状況データ（DI）（2025年4月～6月期）

業種別の
動向

今期の業種別DIは「不動産業」+2.0(前期比▲12.0)が減少したが、それ以外の業種は改善した。大きく改善したのは「卸売業」+26.7(同+39.7)、「小売業」+11.7(同+22.3)の2業種で20ポイント以上改善した。来期は「卸売業」+11.7(当期比▲15.0)、「建設業」+14.1(同▲8.1)以外の4業種で増加する見通し。



全 体	0.4	7.7	0.5	12.7	11.6
製 造 業	▲10.3	6.4	▲3.8	1.9	5.6
建 設 業	9.5	10.2	13.9	22.2	14.1
不 動 産 業	0.0	7.4	14.0	2.0	4.0
卸 売 業	▲3.5	6.7	▲13.0	26.7	11.7
小 売 業	3.7	▲4.2	▲10.6	11.7	18.1
サービス業	▲3.1	15.8	1.0	8.3	10.5
	2024年 7-9月	2024年 10-12月	2025年 1-3月	2025年 4-6月	2025年 7-9月 (見通し)

経営上の問題点

順位	項 目	回答数	回答率	前回順位	順位	項 目	回答数	回答率	前回順位
1	仕入単価、下請単価の上昇	220	44.9%	— 1	11	店舗・倉庫の狭隘・老朽化	30	6.1%	— 11
2	人件費の増加	166	33.9%	— 2	12	事業資金の借入難	26	5.3%	— 12
3	人件費以外の経費の増加	153	31.2%	— 3	13	大企業(大型店)進出による競争激化	20	4.1%	— 13
4	従業員の確保難	146	29.8%	— 4	14	取引条件の悪化	17	3.5%	— 14
5	販売単価、製品単価、請負単価の低下・上昇難	57	11.6%	↑ 8	15	在庫の不足	10	2.0%	↑ 16
6	金利負担の増加	52	10.6%	— 6	16	購買力の他地域への流出	9	1.8%	↑ 17
7	購買ニーズの変化への対応	50	10.2%	↓ 6	17	在庫の過剰	8	1.6%	↓ 15
8	需要の停滞	49	10.0%	↓ 5	17	代金回収の悪化	8	1.6%	— 17
9	新規参入者の進出や同業者の増加	41	8.4%	— 9	19	生産設備の過剰	0	0.0%	— 19
10	生産設備の不足・老朽化	33	6.7%	— 10					

※複数回答(3つまで選択)のため、回答率の合計は100%を超える。